

三重大学教職大学院 3期生 最終成果報告会

2019年度に入学した3期生。2年次の現任校実習・連携協力校実習に向けて計画・準備を進めている頃、新型コロナウイルスの登場と感染拡大により、多くの院生が実習・実践的研究の計画変更を迫られました。困難に立ち向かいながら学びに力を注いできた3期生12名が2年間の集大成を報告します。

なお、今年度は、オンラインウェブ会議システム「Zoom」を用いて公開いたします。どなたでもご参加可能ですので、多くの方々に3期生たちの成果を見届けていただけますと幸いです。

日時**2021年 2月 13日 (土)****9:30～16:30 (予定)****方法**

ご参加いただくには

2月9日(火)までに事前申し込みが必要です。

下記E-mailアドレス宛に、「お名前」「ご所属」を記入したメールを送信してください。受付後、ZoomのURLを記した招待メールをお送りいたします。

《お問い合わせ・お申込み先》

三重大学教職大学院 E-mail info-mkd@edu.mie-u.ac.jp

報告順



*1名あたり20分（報告時間15分＋質疑応答5分）
*状況により開始時刻に変更のある場合があります。

① 9:35～〔教育実践力開発コース院生（学部新卒学生）〕

西田 有貴	中学校における「使える英語」を目指したスピーキング指導
前葉 愛理	「対話的自己」の育成を目指す国語科授業づくり ～書くことによる対話に着目して～
西田 郁也	初等教育段階における「自己内対話」を促す教師の働きかけについて ～「深い学び」を目指して～

② 10:45～〔学校経営力開発コース院生（現職教員学生）〕

大井 賢	教員の本質的な「気づき」を促す対話のプロセスの設計とその働きかけ ～実践知と学問知の往還によるアクションリサーチ～
加藤 大輔	OPPシートを活用した授業改善に関する研究 ～小学校4年理科における学習を事例として～
濱口 美佐	中学校英語における英作文指導に関する研究 ～学習を促進するための足場かけを意識した指導法に注目して～

<昼食休憩>

③ 13:00～〔学校経営力開発コース院生（現職教員学生）〕

吉岡 竜吾	教科の枠を越えて活用できる力の育成 ～【考えるための技法】に着目して～
山本 裕史	重度の障害を持つ子どもたちがともに学ぶための「対話のテーブル」と それにつくための支援
川上 美由紀	つまずきと、その手立てを共有する小中連携の研究 ～チームで不登校の未然防止を考える～

④ 14:10～〔学校経営力開発コース院生（現職教員学生）〕

尾上 佳代子	「地域とともにある学校」としての学校と地域の関係性を問い直す ～「支援」から「連携・協働」への展望～
藤川 純子	特別な教育的支援ニーズのある外国ルーツ児童への学校における支援 のあり方に関する研究
川上 文香	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて ～コロナ禍における対話的活動の取り組みを通して～